

# ほたるの里だより



八千代市ほたるの里づくり実行委員会

第24号 2009年1月

## 平成20年度生物多様性モデル事業報告

ほたるの里は、ホタルメイトによる、里の草刈などの作業、生きものの学習会、先進地視察など活動し、ほたるの里に多様な生きものが棲めることを願い活動しています。

昨年のご協力、ご支援ありがとうございました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

現在、八千代市内では都市化が進み、水辺などが少なくなり、生きものにとってもほたるの里は重要な役割を果たしています。また、子どもたちの環境学習の場、癒しの場として多くの市民が訪れます。ほたるの里の生きものをみんなで保全・育成していきましょう。

ご協力よろしくお願いいたします。

八千代市ほたるの里づくり実行委員会では、千葉県より、平成20年9月に「生物多様性モデル事業補助金」事業を受託して、以下の事業を1月10日で終了しました。今後も、保全育成のための活動及び調査を継続していきます。ご協力よろしくお願いいたします。

### 補助金事業の趣旨：

「NPOによる生物多様性の保全・再生、持続可能な利用等に関する先導的な取り組みを支援する」「先導的で、他の同様のNPO活動の参考となる事業」とする。

ほたるの里の補助金への取り組み：

ハイケボタル、ニホンアカガエル、ジャコウアゲハの保全と育成

### 《倉庫設置》

里の作業に必要な道具を保管します。今後作業がやりやすくなります。

※倉庫盗難に備え、草刈機、鎌などは保管しません。鍵の管理は環境保全課です。ご利用の場合は、保全課までお知らせください。



### 《フェンス設置》

ジャコウアゲハの食草(ウマノスズクサ)は、つる性のため、フェンスを設置し、ウマノスズクサを植えました。ジャコウアゲハは食欲が旺盛です。ウマノスズクサが繁茂して欲しいものです。



### 《掲示板の設置》

新しい掲示板は、風雨にも強いアルミ製のものを取り付けました。里を訪れた方に、里の情報をお知らせします。



人もホタルも輝く街へ！！ 私たちはほたるの里を応援しています！

ガールスカウト千葉県第57団

米本団地自治会

八千代ホタルフォーラム

石井食品株式会社

クボタ環境サービス株式会社

共栄物流株式会社



## 「ほたるの里」訪問記

千葉県環境学習アドバイザー 郡司 節郎

昨年10月18日(土)に行われた「ほたるの里学習会～バッタを知ろう～」に参加しました。

当日は好天に恵まれ、大勢の親子連れの皆さんとともに2時間ほど池の周辺や草地、林床、田の畦を回りながら秋の虫を探しました。モンシロチョウ、ノシメトンボ、コバネイナゴ、クビキリギス、オオカマキリなどのほか、カナヘビやトウキョウダルマガエルなどの貴重な種が見られました。中でもトウキョウダルマガエルが多く生息していることには驚かされました。千葉県内では珍しいことだと思います。

ほたるの里の誕生のいきさつ、その維持・管理・調査などに八千代市はじめ多くの団体や個人が関わっていることなどをお聞きして、関係者の皆さんのご努力に感心しました。

今回の学習会でほたるの里について私が感じたことを少し述べてみたいと思います。

① 自然の湧水とポンプの揚水により、豊かな水環境が安定して維持されていることは立派なものであり、特に池の存在は貴重です。農業用の溜池は各地に見られますが、その目的から水深が大で観察場所としては危険でもあり、また、魚類の生息には良くて両生類の生息・繁殖には不適です。その点、ここの池は水深も浅く、観察にも安全です。アメリカザリガニが多いとのことですが、ザリガニは雑食性で繁殖力も大であり、池や周辺の生物を食べ尽くし、ホタルの幼生や成虫も食害されます。定期的に駆除が必要でしょう。その天敵はタヌキやサギ類などで、それらを誘致できるとよいのですが。

② 周囲には水田が広がり、昆虫類や鳥類の移動が容易であり、地域生態系の一部として機能しています。残念ながら後背地とは道路で遮断されていて、ニホンアカガエルなどの小動物の移動が困難であることを関係者からお聞きしています。

③ 敷地内にはヤナギ類、カシ類、ハンノキ、コナラ、ケヤキなどが植栽されていますが、池の周辺は特に地下水位が高く、高木が種によって活着しづらいつのことで、確かに湿地に適した樹木(ヤナギ、ハンノキ)は生育が良好でした。同様に、湿地内の草本群落は種類が限られ、生育も十分でなく、その面積のわりには草地の昆虫の種数や個体数が少ないと感じました。一部に乾いた土壌も必要かなと思います。

④ 「ほたるの里」の名称には八千代市民の願いが込められ、毎年少数ではあるがヘイケボタルが出現していると伺いました。現地の面積から見て、より多くのホタルの発生が可能と考えられます。実際に個人の庭の狭い池で数百頭のヘイケボタルを乱舞させている例があります。しかし、この場合は天敵がいない環境で、十分な餌を与えて幼虫を育てる人工繁殖なので比較はできません。「ほたるの里」では自然の生態系の中での自然繁殖が期待されています。十分な餌となる巻貝類の存在、蛹化・羽化に必要な「まゆ」が作れる土質、天敵が少ないこと、成虫が掴まって光の信号を交信できる樹木や草本、産卵用のコケといった要素に加え、街路灯や車のライトを遮る枝葉の混んだ樹林の存在が必要です。時間をかけて一つ一つ解決できれば、やがて名実ともに「ほたるの里」が実現できるでしょう。

## ほたるの里学習会報告

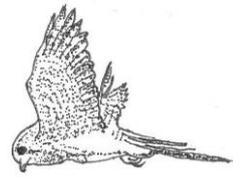


平成20年10月18日(土)、ほたるの里で学習会を開催しました。今年の学習会は上記の記事を書いていた郡司先生を講師として呼び、ほたるの里にすむバッタやイナゴの生態や自然の生態系について学びました。

参加者は33人で、ショウリョウバッタやオンブバッタ、イナゴなどを追いかける親子の姿が印象的でした。

## ～きっずコーナー～

・・・ほたるの里の生きものは、冬どうしているのかな？・・・  
あたり一面 まっ白です！ ほたるの里に霜がおり、メダカ池には  
氷が張りました。  
シーンとしています。  
「ジッ ジッ」藪の中からウグイスが鳴きました。



「サクッ サクッ」霜柱をふむ音がして、足元を見てみると・・・  
ギシギシ、タネツケバナの葉は、赤くなり地面に張り付くようなロ  
ゼット形になっています。  
日当たりの良いところでは、ホトケノザの花が咲き、  
落ち葉の裏には、テントウムシが集まって越冬しています。  
メダカは池のそこの方でじっとして動きません。  
ホタルの幼虫もじっとしているのでしょう。  
トウキョウダルマガエルもニホンアカガエルも、土の中で冬眠中で  
す。  
青い空では、チョウゲンボウがえさを探して飛んでいます。



(文：くわはた 絵：もり)

## 八千代市民活動サポートセンター祭の報告

ほたるの里づくり実行委員会 事務局

平成20年11月3日(祝)、今年もほたるの里  
づくり実行委員会では「やちよ市民活動サポートセ  
ンター祭り《第5回こんにち“わ”！ふれあいまつり》」に参加しました。今年をサポートセンター祭  
りは、イオン緑が丘店で開催され(昨年まではフル  
ルガーデン八千代で開催)、昨年に引き続きたくさ  
んの方が来場、にぎやかなお祭りとなりました。

今年の「ほたるの里づくり」ブースでは、サ



サポセン祭りの様子(イオン緑が丘店ローズ広場)

ポセン祭りの実行委員会をしてくださったホタル  
メイトの鈴木登さんを中心に、ホタルの光を再現し  
た「ホタライト」や「蛍光シール」の実演やほたる  
の里に関する展示、ヘイケボタルの幼虫やエサとな  
るカワニナやサカマキガイ等の貝の展示、スタンプ  
ラリーで訪れた人には、ホタル及びほたるの里に関  
するアンケートに答えていただきました。昨年同様、  
スタンプラリーのチェックポイントになった効果が  
大きく、ほたるの里ブースには約500名の親子  
や子どもが訪れました。

また今年、管理部の赤間洋明さん夫妻がビーズで  
作ったホタルとトンボのブローチを販売しました。

「ホタライト」は暗いところで見ると、暗幕で  
つくった箱をのぞきこんだり、初めて見るヘイケボ  
タルの幼虫にびっくりしている子どもたちが大勢  
いました。

会場で「ほたるの里」に行ったことがない方たち  
から、里の場所を聞かれたため、来年は「ほたるの  
里マップ」を作成し、PRしたいと思います。

## 1・2・3月のスケジュール

### ◇ 里の環境整備 ◇

ほたるの里では里内の草刈りやザリガニ釣り大会などの環境整備を実施しています。次回3月は里内及び周辺のゴミ拾いと湿地の整備を予定しております。

日時： 3月 7日（土）

午前10時から12時ごろ

集合場所：ほたるの里

注意：各自で軍手・飲み物等のご用意をお願いします。

## 第12回総会のお知らせ

ほたるの里づくり実行委員会の総会を以下のように行います。

平成20年度の活動及び会計報告、21年度の活動予定について話し合います。

日 時：4月11日（土）10：00

～12：00

場 所：八千代市郷土博物館研修室（予定）

## 《事業報告会と生き物観察会開催》

1月10日（土）午前10時から12時まで、事業報告とほたるの里の生きものと冬鳥の観察会を行いました。

当日は強風の中、21名参加のもと、カワウやダイサギ、コサギなど14種類の野鳥を観察できました。

事業報告会では、千葉県生物多様性モデル事業補助金事業で購入した倉庫等の経緯や使い道の説明を実行委員で行いました。

また参加者全員で、同時に里内及び周辺のゴミ拾いを行い、予想以上のゴミが捨てられていたことに驚きました。今後も里の環境整備やザリガニ釣り大会のイベント時など、定期的にゴミ拾いを実施する必要があります。



### ホタルメイトになりませんか？

年会費	個人	500円
	市民団体	2,000円
	事業所	2,000円

ホタルメイトで会費未納の方は、市環境保全課窓口、イベントまたは里整備時で受け付けている他、お近くの郵便局でも郵便振替で納入していただくことができます。

### 郵便局でお振込の場合

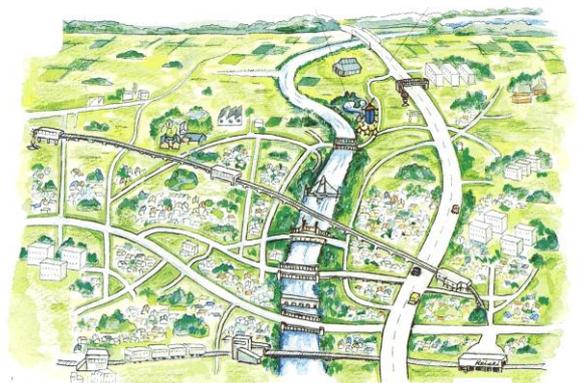
振替手数料 ATM：80円

窓 口：120円

払込先：八千代市ほたるの里づくり

実行委員会

口座番号：00150-7-670156



### 〔ほたるの里の連絡先〕

〒276-8501 八千代市大和田新田 312-5

八千代市ほたるの里づくり実行委員会事務局 八千代市役所環境保全課 内

Tel 047-483-1151 Fax 047-484-8824 E-mail kankyout2@city.yachiyo.chiba.jp

### 〔編集〕

広報部会 事務局